

ブローシャ



# より安全な店舗環境を 実現

小売業向けボディ・カメラ

英コンビニエンスストア協会(ACS)は、英国の小売業従事者の87%が職場で何らかの暴力を受けた経験があると報告しました<sup>1</sup>。

暴言や身体的暴力、脅迫、窃盗、ヘイトクライムなど、現場を支える人々は日常的にさまざまな不当な扱いに直面しています。英国小売協会(BRC)の報告によると、暴力事件の件数は昨年、1日あたり870件から1,300件に増加しており、全国の店舗スタッフの状況の深刻さが浮き彫りとなっています<sup>2</sup>。

## ボディ・カメラが小売業従業員にもたらす4つのメリット

### 暴力の最小化

記録されていると認識することで人々の行動が変わるため、ボディ・カメラには暴言や身体的暴力を最小限に抑える効果があると証明されています。

### 有罪判決の裏付け

スタッフが暴言や身体的暴力を受けた場合、ボディ・カメラに記録された映像により、迅速かつ公正な有罪判決が下される可能性が高まります。

### リアルタイムの対応

ボディ・カメラのライブストリーミング機能により、発生中の事案を同僚や、現場や外部のセキュリティスタッフに即座に通知でき、必要に応じてリアルタイムで支援や対応を行うことが可能になります。

### 客観的な証拠を提供

ビデオ映像は透明性を高め、特に一人で働く小売スタッフに対する虚偽の申し立てを防ぐ効果があるため、苦情やトラブルの解決に役立ちます。

560 万件      76,000 件      10 人中 7 人

過去1年間に発生した店舗窃盗の件数<sup>3</sup>      昨年発生した小売業従業員に対する身体的暴力の件数<sup>4</sup>      生活費高騰の影響で盗難が増加したと考えている小売業者の割合

<sup>1</sup> ACS 犯罪レポート 2024

<sup>2</sup> BRC 犯罪調査 2024

<sup>3</sup> ACS 犯罪レポート 2024

<sup>4</sup> ACS 犯罪レポート 2024



# 小売業者とそのスタッフが直面する課題

## 職場での安全に対する不安

「とても、とても怖かったです。完全に足がすくんでしまいました。その場にいたもう一人の監督者も取り乱していました.....私は長い間仕事に行けなくなり.....常に背後を気にするようになってしまいました」。コープ従業員（シッピングボーン）<sup>5</sup>

小売スタッフに対する暴力の結果は、肉体的な傷害だけにとどまらないことは確かです。暴言であれ身体的な暴力であれ、その攻撃が精神的健康に与える影響は、生涯にわたって続く可能性があります。小売業におけるこのような犯罪は、仕事の満足度に直接影響を与え、スタッフの離職率を高め、病欠を増やし、スタッフが差別を感じる原因にもなります。ボディ・カメラは攻撃的な行動を抑制する効果が証明されており、その結果として、小売業従業員に対する暴力行為が減少します。インシデントが発生した場合でも、リアルタイムで状況をライブ配信できるため、スタッフは即座にサポートを受けることができます。

「個人的な経験から言うと、ボディ・カメラがあるだけで、非常に安心感があります」。コープ店舗マネージャー（ブリストル、ウェストバリー）

## 経済的損失

小売業者は、小売店のセキュリティに投資して犯罪に対処する際に、従業員の福祉が最優先であることを明確にしています。しかし、小売業における犯罪がもたらす金銭的影響は軽視できません。英国の小売店舗における顧客による窃盗金額は 20 億ポンド近くと推定されており、これは 2023 年に報告された金額のほぼ 2 倍にあたります<sup>6</sup>。多くの小売業者は、店舗内での窃盗や在庫の減少を抑制するため、ボディ・カメラ技術に投資しています。高画質の映像を撮影することで、より迅速かつ効果的に有罪判決が下され、当局や店舗間での情報共有も可能になるため、再犯者の対策にも役立ちます。

## 確信の欠如

小売店で発生した犯罪のうち、警察に通報されたのはわずか 36% であり<sup>7</sup>、回答者の 55% は、通報しなかった主な理由として、何も変わらないと思った、ということを示しています。また、スタッフの時間不足も挙げられました。ボディ・カメラは、犯罪被害者の負担を最小限に抑えながら、偏りのない情報を警察やその他の規制当局と簡単かつ迅速に共有することができます。着用者の視点からインシデントの音声と動画を記録し、そのデータを組織のビデオ管理システムに単純に取り込むことで、ボディ・カメラの映像は出来事の正確な証言を提供するために活用できます。これにより、犯罪を通報するスタッフの負担が軽減され、事件に対する彼らの認識が疑われることも少なくなります。

<sup>5</sup> Retail Violence: Attacked and abused at work (小売業における暴力: 職場での攻撃と嫌がらせ)、Jamie Long

<sup>6</sup> BRC 犯罪調査 2024

<sup>7</sup> BRC 犯罪調査 2024





## VB400 ボディ・カメラ

### 警備員や配送センター従業員のための 客観的な証拠

VB400 ボディ・カメラで、1080p の高画質な映像証拠を記録し、勤務時間を通じて使用できる長時間バッテリーを体験してください。実績と信頼を誇る当社のデバイスは、世界中の大手小売業者にご利用いただいています。

- VB400 の動作は、チームの業務に合わせて柔軟にカスタマイズできます。事前／事後録画機能を有効にしてインシデントの前後を記録する、ボタンに特定のアクションを割り当てる、店舗内の映像を遠隔で共有すること等が可能です。
- VB400 をドックに接続するだけで、保存された映像は自動的に暗号化され、安全に VideoManager へ転送されます。ユーザーによる操作は一切不要です。
- 温度や天候の変化に強く、1 回の充電で最大 12 時間駆動する VB400 は、デュアルマイク、広角レンズ、Bluetooth および Wi-Fi 接続機能を搭載しています。
- 無線機との連携機能により、VB400 は無線デバイスと簡単に接続できます。無線機の緊急ボタンが押されると、自動的にビデオ録画が開始されます。





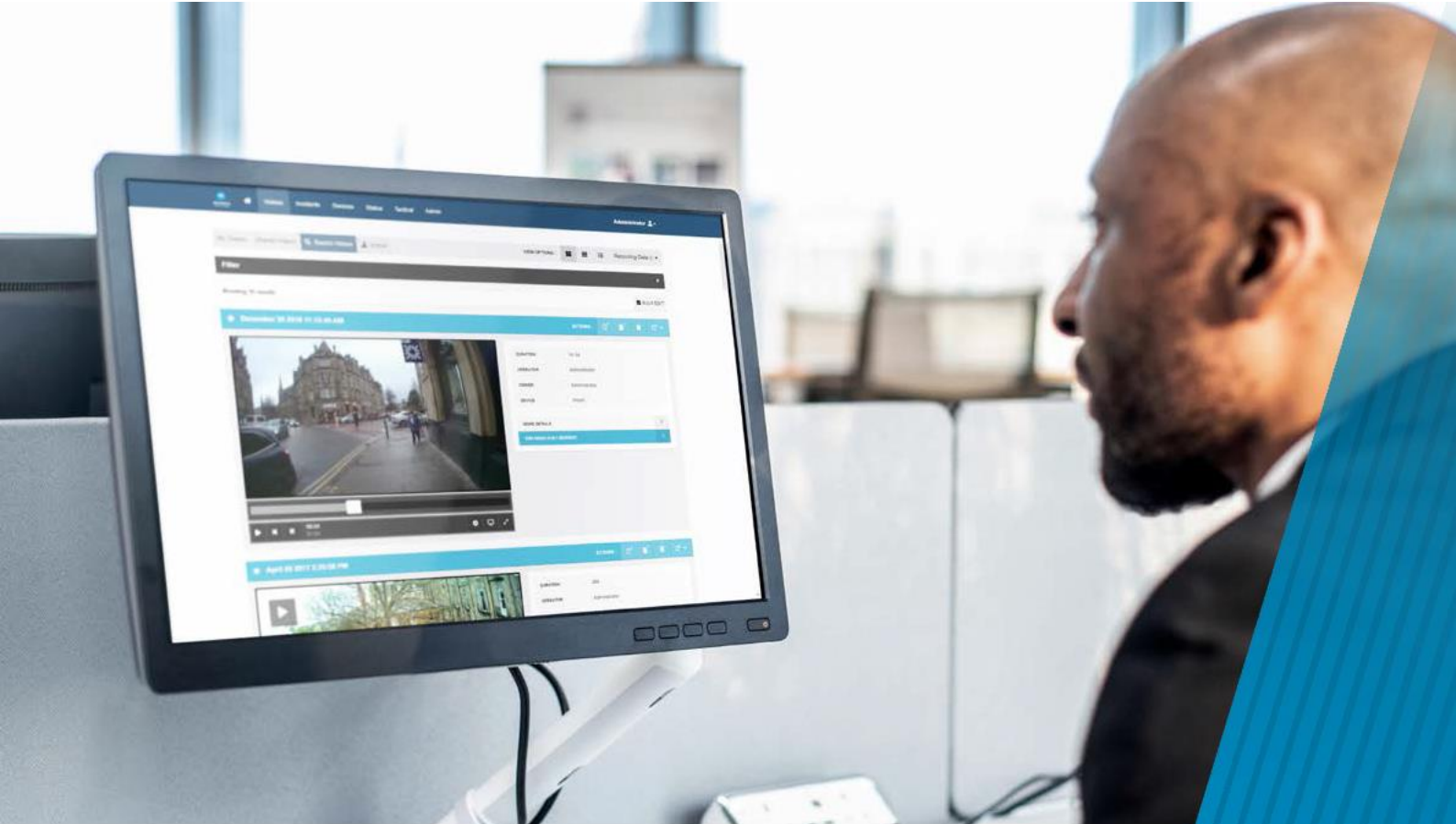
# VT100 ボディ・カメラ

## 最も重要な瞬間を新たな視点で捉える

VT100 は、より安全な職場環境の実現を目的に開発された、カスタマイズ可能で操作が簡単なボディ・カメラです。720p の HD ビデオを搭載し、既存の CCTV 設備ともシームレスに連携できます。

- ・ワンタッチで録画を開始でき、映像は即座にカメラに保存されると同時に、管理拠点へライブ配信することも可能です。
- ・リモートアラーム起動機能により、迅速な対応が求められる際に制御ルームに通知できます。
- ・クラウド型の VideoManager ソフトウェアを使用することで、カメラに役割やプロフィール、システムのアクセス権限を割り当てられ、明確な証拠の追跡をサポートします。
- ・スタンバイモードで最大 6 ヶ月間待機可能なため、必要な時に備えて VT100 のバッテリーを温存できます。
- ・軽量の VT100 は、顧客対応チーム向けに設計されています。カスタマイズでフロントタグにロゴやブランドカラーを施すことで、スタッフの制服に自然に溶け込ませることができます。





# VideoManager ソフトウェア

証拠の収集・処理、情報の共有をスムーズに。

デジタル証拠管理ソリューション「VideoManager」で、ボディ・カメラの機能をさらに強化。生の映像を実用的なインサイトに変換し、起訴を支援する効果的なデジタル証拠の記録を実現します。

- VideoManager は、役割やデバイスプロファイルを組織に応じて柔軟に設定できるため、あらゆる規模の組織に対応可能です。
- 使用するボディ・カメラによって、証拠は自動的に VideoManager に送信されるか、カメラをドックに接続した際に転送されます。  
固定ビデオシステム、ボディ・カメラ、無線通信などの関連ソースから構成される証拠パッケージは、その後自動的に分析・報告され、安全に共有できる状態になります。
- 権限に基づいたアクセス制御により、証拠を管理できるのは適切なチームメンバーに限られます。また、自動削除設定によって管理業務の負担が軽減されます。
- 詳細な管理レポートを設定することで、バッテリーの監査、デバイスの録画時間、インシデントレポートなどの関連情報を提供できます。



# 問題行動を起こす買い物客の通報

モトローラ・ソリューションズのボディ・カメラのポートフォリオは、日常的な懸念だけでなく、発生しつつある新たな状況にも対応します。小売店で問題を起こす買い物客を例に、安全とセキュリティの課題にチームでどのように対応するかを見ていきます。



VT100 ボディ・カメラを装着した小売店の販売員が、問題行動を起こす人物に対応し、Wi-Fi を通じて制御ルームへのライブ配信を開始します。

警備員が現場に派遣され、状況を確認します。到着すると、VB400 ボディ・カメラで自動的にピアアシスト録画が開始され、複数の視点からの映像が提供されます。



インシデントがエスカレートすると、警察官が現場に到着し、モトローラ・ソリューションズ V500 ボディ・カメラから LTE 経由で重要な情報をリアルタイム配信。これにより状況把握が向上し、より効果的な対応が可能になります。

問題行動のあった人物は施設外へ誘導され、ボディ・カメラ映像や CCTV、制御ルームから収集された証拠と共に、インシデントレポートは VideoManager に安全に保管されます。必要であれば、収集した証拠は後日、有罪判決を得るために使用することができます。





# 証拠管理を最適化し、 安全性の向上を実現

モトローラ・ソリューションズは、ボディ・カメラがもたらす価値を深く理解しています。世界中の小売業者は、この中立的かつ客観的な証拠ツールを活用することで、自らの安全を確保し、業務の信頼性を高め、質の高い顧客サービスを提供できるようになります。

映像、音声、データを1つの強力なエコシステムに統合することで、業務プロセスの自動化、連携強化を実現し、重要情報を必要な人に最適なタイミングで届けることが可能になります。これにより、スタッフは状況を完全に把握できるという大きなメリットを得ることができます。ビジネスおよびミッションクリティカルな環境でのニーズが変化する中、私たちは継続的な革新と拡張性を追及し、課題解決に貢献するテクノロジーの開発に努めて参ります。

詳細はこちらをご覧ください：

[www.motorolasolutions.com/ja\\_jp.html](http://www.motorolasolutions.com/ja_jp.html)



Motorola Solutions Ltd., Nova South, 160 Victoria Street, London, SW1E 5LB, United Kingdom [motorolasolutions.com](http://motorolasolutions.com)

モトローラ、MOTOROLA、MOTO、MOTOROLA SOLUTIONS およびモトローラのロゴマークは Motorola Trademark Holdings, LLC.の登録商標であり、そのライセンスに基づき使用しています。文中に記載されている他の製品名やサービス名等は、各社の商標または登録商標です。©2024 Motorola Solutions, Inc. All rights reserved. 05-2024 [EV06]